

令和

6

年度 第

3 学年

国語科

年間指導計画

●黄色いセルに入力可能です

● はブルダウンバーから選択します。

作成担当者名 教諭 芳賀 恵一

使用教科図書 (学校教育法附則第9条 の規定による)	くらしに役立つ国語	使用 副教材	自作教材・教具・その他(問題集等) パソコン、プロジェクター
----------------------------------	-----------	-----------	-----------------------------------

目標	・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、言語文化に親しんだり理解したりすることができる。【知識・理解】 ・筋道立てて考える力や想像力を養い、自分の思いや考えを適切に伝えることができる。【思考・判断・表現】 ・言語活動とおして、言葉の持つよさを認識したり、語彙を増やしたり、自分の言語表現を豊かにしようとするすることができる。【態度】
----	--

月	単元題材	指導 期間	単元 担当	目標			主な学習内容	指導内容表		
4 ・ 5	調べて発表しよう ・見学旅行にまつわる資料から情報を読み取る (3)	4/17 ～ 4/27	殿山 芳賀 近藤	技 知 能 識	・文章の全体と中心の関係性を理解し、文章の構成を整えることができる。		・自分の知りたい情報について調べる。 ・内容を端的にまとめ、他者に分かりやすく伝える。	知識・技能 話すこと・聞くこと 書くこと	A2-6, A2-7, A2-10, A2-11 B2-1, B2-2, B2-3 C2-1, C2-2, C2-3	
				思 判 表	・相手に伝わるように言葉の強弱や間の取り方などを工夫することができる。					
				態 度	・学習の目標を理解し、自分の考えが相手に効果的に伝わるように、文章を直したり発表の練習をしたりすることができる。					
5 ・ 6	・旅行の計画を立てよう (9)	5/9 ～ 6/13	殿山 芳賀 近藤	技 知 能 識	・目的に応じて集めた資料から正確に情報を読み取り、活用することができる。		・様々な資料から必要な情報を読み取り、旅行の計画を立てたりガイドマップを作成したりする。 ・見学旅行で経験した事柄や紹介したい内容について文章やプレゼンテーション資料等にまとめる。	知識・技能 話すこと・聞くこと 書くこと	A2-6, A2-7, A2-10, A2-11 B2-1, B2-2, B2-3, B2-4 C2-1, C2-2, C2-3, C2-5	
				思 判 表	・相手や目的を意識して書くことを決め、集めた材料をから要点を絞って分かりやすく書くことができる。					
				態 度	・伝えたい内容が効果的に伝わるように工夫したり、推敲したりすることができる。					
7	・詩や俳句にふれよう (8)	6/20 ～ 7/22	殿山 芳賀 近藤	技 知 能 識	・定型詩のリズムに親しみながら、身近な情景や場面を捉え、俳句を創作する。		・有名な詩や俳句、川柳、短歌などの定型詩を詠み、意味を感じ取る。 ・俳句や川柳、短歌などの定型詩の決まりを理解する。 ・定型詩のリズムに親しみながら、身近な情景や場面を捉え、俳句を創作する。 ・ 体育祭の作文(実施の検討を)	知識・技能 話すこと・聞くこと 書くこと	A2-6, A2-7, A2-10, A2-11 B2-1, B2-2, B2-3, B2-4 C2-1, C2-2, C2-3, C2-5	
				思 判 表	・表現方法を工夫し、風景や心情、季節を的確に表現することができる。					
				態 度	・定型詩の基本的な決まりを守りながら、風景や心情を詠もうすることができる。					
8 ・ 9 ・ 10	・読書に親しもう (14)	8/29 ～ 10/26	殿山 芳賀 近藤	技 知 能 識	・様々な文章を読み、内容や情景、登場人物の心情を読み取ることができる。		・説明文、小説、短い文学作品を読み、書かれている内容や作者の伝えたい内容について理解したり、表現の工夫について知る。	知識・技能 読むこと	A2-6, A2-9, A2-13, A2-14, A2-17 D2-1, D2-2, D2-3, C2-5	
				思 判 表	・人物像を具体的に想像したり表現の効果を考えたりすることができる。					
				態 度	・文章を読み、表現上の工夫とその効果について知ろうとすることができる。					
11 ・ 12	思いを伝えよう ・学校祭を振り返って ・実習を終えて (10)	11/6 ～ 12/18	殿山 芳賀 近藤	技 知 能 識	・伝えたい事柄に合わせて表現方法を選択し、その特徴を理解し、文章や資料を作成することができる。		・経験した内容や自分の感想、考えを文章やプレゼンテーション資料等にまとめる。 ・5W1Hに即して文章を組み立てる。 ・オノマトペや比喻表現など様々な表現方法を活用する。	知識・技能 話すこと・聞くこと 書くこと	A2-6, A2-7, A2-8, A2-11 B2-1, B2-2, B2-3, B2-5 C2-1, C2-2, C2-3, C2-5	
				思 判 表	・相手や目的を意識し、書く内容と表現方法を決め、伝えたいことを明確にして書くことができる。					
				態 度	・伝えたい事柄に合わせて表現方法を選択したり、できた文章や資料を整えたりすることができる。					
1 ・ 2	インタビューをしよう ・インタビュー結果をまとめよう ・毛筆に触れる (8)	1/16 ～ 2/20	殿山 芳賀 近藤	技 知 能 識	・聞き取った内容を中心的な部分とそれ以外の部分に分類し、整理することができる。 ・毛筆の特性を理解し、文字の太さや濃さを変えるための方法を理解することができる。		・インタビューをするうえで大切なポイントを確認したり、話の中心的な部分とそれ以外の部分を聞き分けたりすることができる。 ・日本の言語文化に触れる目的で毛筆で文字を書く。	知識・技能 話すこと・聞くこと 書くこと	A2-6, A2-7, A2-8, A2-11, A2-15, A2-16 B2-1, B2-2, B2-3, B2-5 C2-1, C2-2, C2-3, C2-5	
				思 判 表	・聞き取った内容を分かりやすく伝えられるよう表現方法を工夫することができる。 ・扱う道具の特徴を理解し、書き方を工夫し、表現することができる。					
				態 度	・目的に合わせて聞き取ったり、それらをまとめようとしたりすることができる。 ・毛筆の特徴を理解し、試行錯誤しながら書くことができる。					
4 ～ 2	国語に関する基礎知識 (通年)		殿山 芳賀 近藤	技 知 能 識	・生活に必要な漢字や言葉、その意味や調べ方を理解することができる。		・漢字の学習 ・辞書の使い方 ・語彙の学習	知識・技能	A1-5, A1-13, A2-12, A2-14	
				思 判 表	・知り得た漢字や言葉を使って表現することができる。					
				態 度	・自ら学習しようとすることができる。					

年間目標		・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、言語文化に親しんだり理解したりすることができる。【知識・理解】			
	単元題材	目標		学習内容	
4 ・ 5	調べて発表しよう ・見学旅行にまつわる資料から情報を読み取る (3)	知識・技能	・文章の全体と中心の関係を理解し、文章の構成を整えることができる。	・自分の知りたい情報について調べる。 ・内容を端的にまとめ、他者に分かりやすく伝える。	
		思考力・判断力・表現力等	・相手に伝わるように言葉の強弱や間の取り方などを工夫することができる。		
		学びに向かう力、人間性	・学習の目標を理解し、自分の考えが相手に効果的に伝わるように、文章を直したり発表の練習をしたりすることができる。		
5 ・ 6	・旅行の計画を立てよう (9)	知識・技能	・目的に応じて集めた資料から正確に情報を読み取り、活用することができる。	・様々な資料から必要な情報を読み取り、旅行の計画を立てたりガイドマップを作成したりする。 ・見学旅行で経験した事柄や紹介したい内容について文章やプレゼンテーション資料等にまとめる。	
		思考力・判断力・表現力等	・相手や目的を意識して書くことを決め、集めた材料をから要点を絞って分かりやすく書くことができる。		
		学びに向かう力、人間性	・伝えたい内容が効果的に伝わるように工夫したり、推敲したりすることができる。		
7	・詩や俳句にふれよう (8)	知識・技能	・定型詩のリズムに親しみながら、身近な情景や場面を捉え、俳句を創作する。	・有名な詩や俳句、川柳、短歌などの定型詩を詠み、意味を感じ取る。 ・俳句や川柳、短歌などの定型詩の決まりを理解する。 ・定型詩のリズムに親しみながら、身近な情景や場面を捉え、俳句を創作する。 ・体育祭の作文（実施の検討を）	
		思考力・判断力・表現力等	・表現方法を工夫し、風景や心情、季節を的確に表現することができる。		
		学びに向かう力、人間性	・定型詩の基本的な決まりを守りながら、風景や心情を詠もうすることができる。		
8 ・ 9 ・ 10	・読書に親しもう（14）	知識・技能	・様々な文章を読み、内容や情景、登場人物の心情を読み取ることができる。	・説明文、小説、短い文学作品を読み、書かれている内容や作者の伝えたい内容について理解したり、表現の工夫について知る。	
		思考力・判断力・表現力等	・人物像を具体的に想像したり表現の効果を考えたりすることができる。		
		学びに向かう力、人間性	・文章を読み、表現上の工夫とその効果について知ろうとすることができる。		
11 ・ 12	思いを伝えよう ・学校祭を振り返って ・実習を終えて（10）	知識・技能	・伝えたい事柄に合わせて表現方法を選択し、その特徴を理解し、文章や資料を作成することができる。	・経験した内容や自分の感想、考えを文章やプレゼンテーション資料等にまとめる。 ・5W1Hに即して文章を組み立てる ・オノマトペや比喩表現など様々な表現方法を活用する。	
		思考力・判断力・表現力等	・相手や目的を意識し、書く内容と表現方法を決め、伝えたいことを明確にして書くことができる。		
		学びに向かう力、人間性	・伝えたい事柄に合わせて表現方法を選択したり、できた文章や資料を整えたりすることができる。		
1 ・ 2	インタビューをしよう ・インタビュー結果をまとめよう ・毛筆に触れる（8）	知識・技能	・聞き取った内容を中心的な部分とそれ以外の部分に分類し、整理することができる。 ・毛筆の特性を理解し、文字の太さや濃さを変えるための方法を理解することができる。	・インタビューをするうえで大切なポイントを確認したり、話の中心的な部分とそれ以外の部分を聞き分けたりすることができる。 ・日本の言語文化に触れる目的で毛筆で文字を書く。	
		思考力・判断力・表現力等	・聞き取った内容を分かりやすく伝えられるよう表現方法を工夫することができる。 ・扱う道具の特徴を理解し、書き方を工夫し、表現することができる。		
		学びに向かう力、人間性	・目的に合わせて聞き取ったり、それらをまとめようとしたりすることができる。 ・毛筆の特徴を理解し、試行錯誤しながら書くことができる。		
4 ・ 2	国語に関する基礎知識 (通年)	知識・技能	・生活に必要な漢字や言葉、その意味や調べ方を理解することができる。	・漢字の学習 ・辞書の使い方 ・語彙の学習	
		思考力・判断力・表現力等	・知り得た漢字や言葉を使って表現することができる。		
		学びに向かう力、人間性	・自ら学習しようとすることができる。		